

大豊建設／森下覚恵社長が関西 2 現場で安全パト



現場を巡回する森下社長（中央、大豊建設提供）

大豊建設の森下覚恵社長は3日、関西地区の土木・建築現場を安全パトロールした。兵庫県西宮市で施工している「東川水系津門川地下貯留管他整備工事」（発注・兵庫県）と京都市伏見区の共同住宅新築工事の現場を視察。現場の安全衛生活動や感染症予防対策などを確認した。

安全パトロールは全国労働衛生週間に合わせて実施。中村百樹中央安全衛生委員長や菅浩安全環境部長らも同行した。巡回後、森下社長は「職員や作業員の衛生管理と労働時間管理を徹底するとともに、全員が作業手順を確認し災害防止に努めてほしい」と呼び掛けた。中村委員長も現場のル

ールを順守し事故撲滅を目指すよう要請した。